



平成28年3月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 ジオマテック株式会社
 コード番号 6907 URL <http://www.geomatec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松崎 建太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理財務部長 (氏名) 河野 淳 (TEL) 045-222-5720
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日
 配当支払開始予定日 平成27年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,059	△11.6	△100	—	△80	—	△100	—
27年3月期第2四半期	5,721	10.9	465	△23.4	522	△15.7	502	△15.3

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △64百万円 (-%) 27年3月期第2四半期 449百万円 (△49.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△12 70	—
27年3月期第2四半期	63 52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	32,216	19,302	59.9
27年3月期	33,739	19,484	57.8

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 19,302百万円 27年3月期 19,484百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15 00	—	15 00	30 00
28年3月期	—	15 00	—	15 00	30 00
28年3月期 (予想)	—	—	—	15 00	30 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,600	△5.1	270	△61.1	300	△59.7	250	△72.9	31 60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲に変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規一社（社名）、除外一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

②①以外の会計方針の変更：無

③会計上の見積りの変更：無

④修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

①期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期2Q	9,152,400株	27年3月期	9,152,400株
----------	------------	--------	------------

②期末自己株式数

28年3月期2Q	1,242,032株	27年3月期	1,242,032株
----------	------------	--------	------------

③期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期2Q	7,910,368株	27年3月期2Q	7,910,368株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策を背景に雇用・所得環境に改善がみられるなど、緩やかな回復基調が続いているものの、中国をはじめとした新興国経済の減速が懸念され、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループの主力市場である中小型フラットパネルディスプレイ（FPD）市場は、北米メーカーのスマートフォン、タブレット端末向けは新機種販売に伴う需要増はあったものの、中国メーカーのスマートフォン向けは昨年後半からの需要鈍化が継続いたしました。

この結果、売上高は、50億59百万円（前年同期比11.6%減）となりました。損益につきましては、売上高が減少したことから営業損失は1億円（前年同期は4億65百万円の営業利益）、経常損失は80百万円（前年同期は5億22百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する純損失は1億円（前年同期は5億2百万円の親会社株主に帰属する純利益）となりました。

品目別の状況は、次のとおりであります。なお、当社グループは、真空成膜関連製品等の製造、販売を行う単一セグメントであるため、品目別に記載しております。また、従来「光学機器用部品」として開示していた品目は、売上高の減少に伴い、第1四半期連結累計期間より「その他」に含めて記載しております。

(FPD用基板)

液晶パネル用帯電防止膜は、北米メーカーのスマートフォン、タブレット端末向けで新機種販売に伴う受注の増加はあったものの、中国メーカー向けスマートフォン用の受注は大幅に減少いたしました。静電容量タッチパネル用透明導電膜は、ポータブルゲーム機向けやスマートフォン向けで受注は減少いたしました。抵抗式タッチパネル用透明導電膜は、カーナビゲーション向けで市場環境が厳しくなったことから受注は減少いたしました。

この結果、売上高は32億66百万円（前年同期比26.3%減）となりました。

(その他)

その他製品につきましては、デジタルカメラ向けや車載向けに反射防止・防汚膜の受注が増加した結果、売上高は17億93百万円（前年同期比39.2%増）となりました。

なお、デジタルカメラ向け反射防止・防汚膜は、製品価格に占める基板材料費比率が非常に高いため、当該製品の材料費の増加が売上高増加要因のほとんどを占めており、材料費を除いた加工賃収入では前年同期比6.3%の増加となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態を前連結会計年度末と比較すると、総資産が15億23百万円、負債が13億40百万円それぞれ減少し、自己資本比率は59.9%となりました。

増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が7億94百万円、受取手形及び売掛金が10億49百万円それぞれ減少し、流動負債では支払手形及び買掛金が3億63百万円減少し、固定負債では長期借入金が4億25百万円減少しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ10億94百万円減少し、94億93百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2億18百万円（前年同期比56.6%減）となりました。

これは、減価償却費4億88百万円や売上債権と仕入債務の減少による純額で6億75百万円の資金増加要因があったものの、税金等調整前四半期純損益が95百万円の損失となったことや棚卸資産の増加による5億60百万円の資金減少要因があったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6億81百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出6億34百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は6億48百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

これは、長期借入金の返済による支出5億30百万円及び配当金の支払額1億18百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日公表の業績予想を修正しております。詳細は平成27年10月30日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,435,871	8,640,985
受取手形及び売掛金	※ 12,211,731	※ 11,162,124
有価証券	1,153,099	852,747
商品及び製品	※ 385,476	※ 311,967
仕掛品	※ 298,205	※ 790,176
原材料及び貯蔵品	※ 1,039,003	※ 1,189,102
その他	141,212	97,738
貸倒引当金	△1,787	△1,721
流動資産合計	24,662,812	23,043,121
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,608,528	1,628,414
機械装置及び運搬具（純額）	2,672,740	3,132,810
土地	2,340,673	2,340,673
その他（純額）	836,842	210,252
有形固定資産合計	7,458,785	7,312,151
無形固定資産		
投資その他の資産	158,608	166,830
投資有価証券	989,492	1,033,151
その他	470,176	661,184
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	1,459,663	1,694,329
固定資産合計	9,077,057	9,173,311
資産合計	33,739,870	32,216,433

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※ 9,937,001	※ 9,573,595
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	1,045,020	940,020
未払法人税等	35,426	31,895
賞与引当金	201,719	160,759
役員賞与引当金	8,000	—
その他	873,744	472,452
流動負債合計	12,150,912	11,228,723
固定負債		
長期借入金	2,047,070	1,622,060
役員退職慰労引当金	10,860	8,100
退職給付に係る負債	—	15,260
その他	46,066	40,204
固定負債合計	2,103,996	1,685,624
負債合計	14,254,909	12,914,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,043,850	4,043,850
資本剰余金	8,297,350	8,297,350
利益剰余金	7,533,162	7,314,054
自己株式	△1,311,086	△1,311,086
株主資本合計	18,563,275	18,344,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	224,199	215,845
為替換算調整勘定	595,374	645,568
退職給付に係る調整累計額	102,110	96,503
その他の包括利益累計額合計	921,684	957,917
純資産合計	19,484,960	19,302,084
負債純資産合計	33,739,870	32,216,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	5,721,650	5,059,665
売上原価	4,297,624	4,251,822
売上総利益	1,424,026	807,843
販売費及び一般管理費	958,056	907,964
営業利益又は営業損失(△)	465,969	△100,121
営業外収益		
受取利息	10,455	13,807
受取配当金	7,139	6,334
為替差益	22,879	—
不動産賃貸料	7,478	7,392
その他	22,585	13,900
営業外収益合計	70,538	41,434
営業外費用		
支払利息	9,144	7,605
為替差損	—	9,277
不動産賃貸費用	1,588	1,511
その他	2,918	2,981
営業外費用合計	13,651	21,376
経常利益又は経常損失(△)	522,856	△80,062
特別利益		
固定資産売却益	6,056	—
特別利益合計	6,056	—
特別損失		
和解金	—	15,000
投資有価証券評価損	143	—
特別損失合計	143	15,000
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	528,769	△95,062
法人税、住民税及び事業税	26,261	5,390
法人税等調整額	61	—
法人税等合計	26,322	5,390
四半期純利益又は四半期純損失(△)	502,447	△100,452
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	502,447	△100,452

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	502,447	△100,452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	77,531	△8,354
為替換算調整勘定	△131,392	50,193
退職給付に係る調整額	796	△5,607
その他の包括利益合計	△53,063	36,232
四半期包括利益	449,383	△64,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	449,383	△64,220
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	528,769	△95,062
減価償却費	521,501	488,172
固定資産売却損益(△は益)	△6,056	—
投資有価証券評価損益(△は益)	143	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△116	△66
賞与引当金の増減額(△は減少)	420	△40,960
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,000	△8,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	18,635	17,574
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△2,760
和解金	—	15,000
受取利息及び受取配当金	△17,594	△20,142
支払利息	9,144	7,605
為替差損益(△は益)	△4,679	1,851
売上債権の増減額(△は増加)	△6,410,699	1,046,913
たな卸資産の増減額(△は増加)	△301,150	△560,235
仕入債務の増減額(△は減少)	6,061,375	△371,244
その他	121,827	△246,379
小計	505,520	232,267
利息及び配当金の受取額	18,124	20,225
利息の支払額	△8,889	△7,361
和解金の支払額	—	△15,000
法人税等の支払額	△11,106	△11,475
営業活動によるキャッシュ・フロー	503,649	218,656
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△400	—
定期預金の払戻による収入	400	400
有形固定資産の取得による支出	△667,719	△634,252
有形固定資産の売却による収入	21,496	27,911
無形固定資産の取得による支出	△30,634	△17,850
投資有価証券の取得による支出	△200,067	△60,066
投資有価証券の売却及び償還による収入	201,500	1,500
貸付けによる支出	△3,750	△7,350
貸付金の回収による収入	9,770	7,773
投資活動によるキャッシュ・フロー	△669,404	△681,935
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△489,840	△530,010
配当金の支払額	△118,655	△118,655
財務活動によるキャッシュ・フロー	△608,495	△648,665
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33,407	17,107
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△807,657	△1,094,836
現金及び現金同等物の期首残高	9,660,755	10,588,570
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,853,098	9,493,733

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、真空成膜関連製品等の製造、販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 取引先からの有償支給材料に係る代金相当額が次の科目に含まれております。なお、有償支給材料代金は、「売上高」及び「売上原価」から控除して表示しております。

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
売掛金	8,469,083千円	7,511,391千円
製品	137,731千円	108,157千円
仕掛品	129,680千円	456,695千円
原材料	84,356千円	386,741千円
買掛金	8,848,993千円	8,539,113千円